

コンクリート工学年次大会 2026（奈良）
第 48 回コンクリート工学講演会 講演者発表要領

《重要なお知らせ》

- 筆頭著者は講演時、本会（JCI）の正会員、フェロー会員または学生会員であること。
本大会の参加費を納入していること。
- 講演では、各自のパソコン（以下 PC）を使用していただきますので、発表用の PC（HDMI 接続可能なもの）を持参してください。
- 会場設備の映像のアスペクト比は 16：9 に設定されています。
- PC 本体に HDMI 端子がない場合は、HDMI 接続用アダプタを持参してください。
- 発表セッション直前に講演会場にて、各講演者の PC の接続確認を行いますので、各セッションの開始 10 分前までに講演会場に集合してください。詳しくは、以下の各項で確認してください。

（一般事項）

1. 講演はセッションの座長によって進行されます。講演者は座長の指示に従ってください。

す。PC 本体に HDMI 端子がない場合は、HDMI 接続用アダプタを持参してください。レーザーポインターは講演会場にて用意いたします。

（講演順序）

2. 講演の順序はプログラムのとおりです。ただし、関連する複数の講演に対してまとめて質疑時間を設けることがあります。

（講演資料の準備）

5. 講演は各自の PC に保存した「Microsoft PowerPoint ファイル」または「PDF ファイル」を使って行うことを原則とします。これらの講演資料（講演用データファイル）の準備にあたっては、以下のことに注意してください。

（講演時間）

3. 講演時間は 1 題当たり 10 分です。講演 1 題当たり 5 分間の質疑応答（入れ替わり時間含む）の時間を設けています。

- (1) 講演資料は、会場後方の聴講者にもよく見えるように文字の大きさ、図表の簡潔さ、文字や図表の配置等に留意し、鮮明なものとしてください。

（講演発表用機材）

4. 講演会場では、発表用のファイルを保存した講演者の PC（HDMI 接続可能なもの）を用いて、プロジェクターで映像をスクリーンに投影しま

- (2) 動画を使用することは、講演者の責任において認めます。ただし、いかなるトラブルが生じても、実行委員会は責任を負いません。講演中にファイルが動かなくなった場合でも、規定時

間内に講演を終了してください。

- (3) Microsoft PowerPoint のスライドのサイズは、ワイド画面 (16 : 9) を推奨します。推奨するサイズ以外で作成されたスライドはうまくスクリーンに収まらない場合があることをご承知おきください。

(講演者の集合時刻)

6. 講演者は全員、セッション開始 10 分前までに発表会場の座長席前に集まってください。座長による点呼、ならびにセッションの運営方法について説明があります。

(講演用 PC およびデータファイルの動作確認)

7. PC および発表用スライドの動作確認は、各セッションの開始時刻までに発表会場で行ってください。

なお、PC の接続および動作確認は、係員の指示に従ってください。

(講演者の変更)

8. 講演者の変更は、原則として認められません。ただし、やむを得ない特別の事情がある場合は、当該講演論文報告の連名者であり、かつ、以下の 4 条件を満たしている場合に限り代理講演を認めることとします。事前に奈良県コンベンションセンター 2 階 202 前「代理講演発表受付」にて手続きを済ませ、講演会場にて「代理講演許可書」を座長に提出してください。

- ① 本会 (JCI) の正会員または学生会員であること。
- ② 本大会の参加費を納入していること。
- ③ 他に代理講演を行っていないこと。
- ④ 筆頭著者も大会参加費を納入していること。

(講演者の待機)

9. 講演者は、PC を持参の上、会場の前方にて待機してください。

(講演開始)

10. 講演者は、前講演者の講演が終了次第、すみやかに PC を持って登壇してください。座長からの紹介が終わり次第、直ちに講演を開始してください。なお、講演題目および講演者の紹介は座長が行いますので、述べる必要はありません。

講演終了後は PC を取り外して席に戻り、セッション終了まで、討論に積極的に参加してください。

(講演の方法)

11. 講演にあたり、講演者は特に以下の点に注意してください。
- (1) **講演時間**：講演時間は 10 分です。次のように合図します。講演時間は、講演者の紹介が終わってから計時を開始します。

第 1 鈴 講演終了 2 分前

第 2 鈴 講演終了 (厳守)

- (2) **講演方法**：プロジェクターに接続された各自の PC および会場に準備されたレーザーポインター (または、PC 画面中のポインター機能) を使用してください。
- (3) **講演内容**：講演者は、聴講者に対してわかりやすい説明に努めてください。話の筋道をたて、研究の目的、方法、考察、結論等を明確・簡潔に述べてください。
- (4) **質疑に対する応答**：時間に限りがありますので、質疑に対しては、適切な応答を簡潔・明快に行ってください。

(質疑)

- 1 2. 当該セッションの他の発表についても、積極的に討論に参加してください。

(表彰)

- 1 3. 「コンクリート工学年次論文集」に掲載された論文・報告の講演者の中から、特に優秀な論文・報告についての講演を行った者に対して、「年次論文奨励賞」が授与されます。7 月 10 日(金)の閉会式にて、表彰を行います。ただし、代理講演者および当該年の 1 月 1 日の時点で 40 歳以上の講演者は、受賞の対象外となります。

多くの方に受賞の機会を与える趣旨から、以前の優秀講演賞も含めて、3 回以上の受賞は認められません。

講演会期間中の 7 月 8 日(水)、7 月 9 日(木)の各日に決定した受賞者名は、その翌日の正午までに大会総合受付付近に掲示します。7 月 10 日(金)午前のセッションの受賞者名は、閉会式の前に大会総合受付付近に掲示します。7 月 10 日(金)午後のセッションの受賞者の公表は、閉会式にて行います。年次論文奨励賞の授賞式を閉会式で行いますので、受賞者の方は閉会式に是非出席してください。

(その他)

- 1 4. 不明な点がありましたら、下記に連絡してください。

公益社団法人日本コンクリート工学会企画課
(担当：倉持)

電話 (03) 3263-1571

Fax (03) 3263-2115

E-mail jcinenji@jci-net.or.jp

(月～金(祝除く) 9:00～17:00